

2年生 児童 15名	平成26年11月28日(金) 2校時	会場 体育館
	《生活科学学習指導案》 作って ためして ～おもちゃランドで楽しもう!～	

学習指導要領解説から考える!

～本単元・本時の「内容・ねらい」について～

目標 (2) 自分と身近な動物や植物など自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。

目標 (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。

内容 (6) 身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして、遊びや遊びに使う物を工夫してつくり、その面白さや自然の不思議さに気づき、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。

ここの内容で大切にしたいのが、「比べる」「繰り返す」「試す」などの活動である。「比べる」ことで相違点や共通点に気付いたり、「繰り返す」ことで「どうしてかな」と疑問が生まれたりする。また、体験を生かして「試す」ことで、「いつもこうなる」ときまりに気付くことなどが考えられる。

遊び自体が楽しいことであるが、**友達や相手（本単元では保育園児）とのかかわりがあると、さらに楽しいものになる。**競い合ったり、力を合わせたりできるからである。友達や相手（保育園児）とのかかわりを通して、約束やルールが大切なことや、それを守って遊ぶと楽しいことに気付いていく。このように、**児童は、遊びを通して他者とのかかわりを深めたり広げたりしていく。**

今回の学習指導要領改訂から…

① 気付きの明確化と気付きの質を高める学習活動の充実

「見付ける」、「比べる」、「たとえる」などの学習活動を行う

② 伝え合い交流する活動の充実

言語活動によって他者と交流し認め合う → かかわることを楽しみ、多くの人と交流しようとする

③ 自然の不思議さや面白さを実感する指導の充実

身近な物を使って、遊びに使う物を作ることで、科学的な見方・考え方の基礎を養う。

本時の教材分析

教材分析の「今回の切り込み口」

自分の作ったおもちゃが、もっとよりよく動くにはどうしたらよいか、友達のおもちゃと比べたい工夫を教え合ったりする学び合う授業

今回、〈めざす授業〉は…

目的意識

おもちゃランドで楽しもう!

相手意識

保育園児により楽しんでもらうために

自分のおもちゃをパワーアップさせよう!

《前時まで》
・もっと速くしたい
・たおれないようにしたい
・ゴムがひっかからないようにしたい

もっとこうしたい!

《核となるキーワード①》
「〇〇すると、△△になるのではないか?」

《核となるキーワード②》
「〇〇したら、前より△△になって、よろこんで(楽しんで)もらえる」

《ホワイトボードの活用》
グループの友達とパワーアップの方法を考え、ホワイトボードに書くことで、「見える」交流を!

《比較する 比べる 試す》

《繰り返す》

《意味づける》

< 児童の実態 >

《省略》

< 研究の視点 >

(1) 指導計画の工夫改善

本単元では、出会いの過程において、児童が自分もおもちゃを作って遊んでみたいという意欲が高まるよう、十分に遊ぶことができる場と時間の設定を工夫し、児童が友達と仲良く遊んでいたりと、おもちゃの動きについて気付いたりした姿を認め、褒める声掛けを意識して行う。

作ったおもちゃを保育園児に紹介して一緒に遊ぶ「おもちゃランド」を設定し、相手に楽しんでもらうための相手意識と目的意識をもった活動を展開することで、単元を通して学習意欲が持続できるようにする。また、本単元では、身近にある物を使って遊べるおもちゃを作って遊ぶ活動を展開するが、特に「比べる・繰り返す・試す」活動が重要となる。

(2) 伝え合い、深め合う場の設定

本学級の児童は、これまでの学習でペア交流を中心に伝える場を設けてきた。ペア交流では主にお互いの考えを確認する、同じか違うかを判断するという機能を持たせてきた。また、グループ交流では、リーダーが司会となり、メンバーの意見や考えを確認し、共通点を見つけるといった経験をしてきている。

本単元では、おもちゃの仕組みやより良くしたりする方法を考える中で、具体的な作業を繰り返し行ったり、**友達のおもちゃと比較する場や情報を交換する場を設けたりして、児童同士が必要感をもって関わっていけるよう、伝え合う場を設定する。**

また、自分の考えと他の考えを比較することで、より良い考えはないかと思考をめぐらし、視野を広げる基礎を培っていく。

< 単元の目標 >

身近にある物を使って、動くおもちゃを工夫して作り、おもちゃ作りや動くおもちゃを使った「おもちゃランド」の遊びを通して、その動きの面白さや不思議さに気づき、みんなで楽しむことができる。

< 単元計画 > (16時間扱い 本時7/16)

おもちゃランドで楽しもう!	
1	
2	<p>《動くおもちゃで遊んでみよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の時に作ったおもちゃを思い出し、用意されているおもちゃで遊ぶ。 ・どんな力で動くのか話し合い、付箋に書き入れる。
3	<p>《作ってみたいおもちゃの計画を立てよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が作ってみたいおもちゃを決め、「おもちゃ作りの計画」(ワークシート)を立てる。
4	
5	<p>《おもちゃを作って遊んでみよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿っておもちゃをつくる。(おもちゃを作る場所、作ったおもちゃで遊ぶ場所の設定を工夫する)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や動きの似ているおもちゃごとに集まって、グループを作る。 ・困ったことや“もっと、こうしたい”ということを付箋に書き入れておく。
7 本時	<p>《作ったおもちゃをパワーアップさせよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きをもっとよくするための方法を考え、自分のおもちゃを改良する。 ・「おもちゃづくりほうこく書」(ワークシート)に工夫した点を書き入れる。 ・おもちゃ作りで工夫したところを伝え合い、自分や友達のおもちゃのよいところを認め合う。
8	
9	
10	<p>《おもちゃランドの計画を立てよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作ったおもちゃを使って、おもちゃランドを開く計画を立てる。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃランドを開く準備をする。(連絡方法・招待状・会場の準備について)
12	
13	<p>《おもちゃランド楽しもう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃランドを開き、保育園児に遊び方を教えたり、一緒に遊んだりする。
14	
15	<p>《たいけんやせいちょうのふりかえりをしよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ作りをしたり、おもちゃランドを開いたりして、気付いたことを付箋に書き入れる。
16	<ul style="list-style-type: none"> ・付箋を交流し、自分なりの方法(絵や文、紙芝居など)で伝え合う。

〈本時の目標〉 ◎保育園児に、より楽しんでもらうという目的意識をもって、友達同士で教え合いながら、作ったおもちゃを工夫して手直することができる。

〈核となるキーワード〉①『〇〇すると、もっと△△になるのではないか』
 ②『〇〇したら、前より△△になって、よろこんで(楽しんで)もらえる』

〈本時の展開〉(7/16)

	子どもの学習活動・意識	教師の関わり (評価 / ・留意点)
とらえる	1. 前時までの振り返り (5分) <ul style="list-style-type: none"> 楽しんでもらうために、もうちょっと遠くまで動いてほしい もっと速く動いた方が、喜んでくれる。 もっと面白い動き方にしたいな。 2. 本時の課題を立てる (5分) <p>※前時に書いた付箋を提示することで、本時の見通しをもてるようにする。</p> <p>・「□□くんみたいに、もっと～～にしたいな。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> おもちゃで遊んでいる様子の写真を提示することで、前時の様子を振り返りやすくする。 「パワーアップ」とは、困っていることを解決したり、もっとよく動くこととしておさえる。
	<h2>自分のおもちゃをパワーアップさせよう!</h2> <p>《場の設定》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">ホワイトボード</div> <div style="text-align: center;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">話し合う/作る場所</div> <div style="background-color: gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">材料・道具コーナー</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">話し合う/作る場所</div> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; background-color: lightblue;">試す場所</div> </div>	
考える	3. パワーアップする方法をグループで交流し、手直しをする。(25分) <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 150px;">もっと高く飛ばしたいな。</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 150px;">もっと面白い動き方にしたいな。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 150px;">ゴムをながくしたらどうかな?</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 150px;">ねん土の形をかえたらどうだろう?</div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">友達のおもちゃとくらべてみよう。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">めさす子ども像 比較する</p>	<ul style="list-style-type: none"> パワーアップしたら、もっと楽しく遊ぶことができるという見通しをもたせる。 ミニホワイトボードに記入する児童をグループで1人決めておき、すぐに交流できるようにする。 比べるポイントは、「動き方」・「仕組み」 「可動部の作り方」など <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px; background-color: #e0f0e0;"> <p>グループごとに、「交流→手直し→交流」を繰り返す。自分(友達)のおもちゃがパワーアップするまで繰り返す。</p> </div>

グループ内で、一人ひとりの課題について解決の方法(パワーアップの方法)を交流する。

↑

↓

まとめ

交流

《核となるキーワード①》
「〇〇すると、△△になるのではないか？」

もう少し、~~して
てみたらどう？

《こんな言葉が出てくる交流に》

- 〇〇君のおもちゃは、タイヤの中心に竹ひごをさしているね。真ん中にさすと、まっすぐすすむんだね。

《こんな言葉が出てくる交流に (+)》

- 〇〇さんのおもちゃは、おもしろいうごき方だね。このほうが保育園の友達が楽しめるね。ねん土の形をかえたら、おもしろいうごき方になりそうだね。

手直し

あれ？うまくいかないぞ。どうして。

前よりも、速く走るようになった。

輪ゴムを2本にしたら高く飛ぶようになった。

めざす子ども像

《核となるキーワード②》
「〇〇すると、前より△△になって、よろこんで(楽しんで)もらえる。」

意味づける

ねん土の形をかえたら、おもしろいうごきになった。

きっと、保育園のみんなも楽しくあそんでくれるね。

4. 手直ししてパワーアップできたところや次回手直ししたいことを発表する。(10分)

- 「ほ」を大きくしたら、前より弱い力でも、すすむようになったよ。
- パラシュートが上手く開かなかったので、糸をつける部分を工夫したいな。

学びを広げている姿・深めている姿

＜板書計画＞

自分のおもちゃをパワーアップさせよう！

保育園のみんなに
たのしんでもらうために

パラシュートの 「もっと、 こうしたい」 前時にまとめたもの(付箋)	パワーアップの方法 (ミニホワイトボード)	かたごと車の 「もっと、 こうしたい」	パワーアップの方法
ロケットの 「もっと、 こうしたい」	パワーアップの方法	ほかけ車の 「もっと、 こうしたい」	パワーアップの方法
風船車の 「もっと、 こうしたい」	パワーアップの方法	風船車の 「もっと、 こうしたい」	パワーアップの方法